

村上市上下水道事業経営戦略の策定方針(案)について

1 計画策定の基本的考え方

将来の事業環境及び財源見通しについて把握し、現状における経営課題の提言内容を踏まえ、経営健全化に向けた実効性のある計画内容に見直しを行うものとする。

2 計画の構成

(1)村上市水道事業経営戦略(上水道・簡易水道)

・水道事業の理想像と目標設定・経営の基本方針・将来の事業環境・投資・財政計画・進捗管理・事後検証

(2)村上市下水道事業経営戦略(公共・特環・集排・個排)

・経営の基本方針・将来の事業環境・投資・財政計画・進捗管理・事後検証

○新経営戦略における投資・財政計画に盛り込む事項

- ① 今後の人口減少等を加味した料金収入の的確な反映
- ② 減価償却費や耐用年数等に基づく施設の老朽化を踏まえた将来における所要の的確な反映
- ③ 物価上昇等を反映した維持管理費、委託費、動力費等の的確な反映
- ④ ①②③を反映した上での収支を維持するため必要となる経営改革の検討を行う。
※料金適正化のシミュレーション
※経営指標の目標値の設定、効率化・経営健全化のための取組方針

3 計画の期間

令和7年度～令和16年度（10年間）